

品質管理講座

～マインドだけでは品質は安定しない～

研修のねらい

取引先の求める品質レベルの高度化に対応するためには、出荷検査だけでなく全社的な品質管理の体制構築が必要となります。

本研修では、顧客からの信頼を高め、品質不良による損失を改善するために品質を製造工程で作り込むQC(クオリティーコントロール)の考え方とその管理の進め方を学ぶとともに、演習を通じて自社の課題を検討します。

研修のポイント

- 生産現場で品質改善を実践できる品質管理手法を学びます。
- 初めての方にもQC7つ道具による品質管理手法をわかりやすく学べます。
- 不良品を製造しない現場づくりのための品質管理について学びます。

研修期間

2022年 9/20(火)～22(木)
(3日間・21時間)

対象者

**製造業の管理者、
新任管理者**

定員 30名

受講料 32,000円(税込)

※受講料は変更になる場合があります。

会場

中小企業大学校 三条校

新潟県三条市上野原570

月日	時間	科目	内容
9/20 火	8:50～9:00	オリエンテーション	
	9:00～17:00	品質管理の 意義と考え方	品質管理を効果的に進め、定着させるための基本的な考え方を理解します。 ● 品質管理部門の役割 ● QC手法の重要な考え方
9/21 水	9:00～17:00	標準化の考え方 と進め方	品質のばらつきをなくすために必要な標準化について、盛り込むべき要素や留意点を事例を交えて学びます。 ● 標準化の目的と進め方 ● 不良の原因追求の進め方 ● ヒューマンエラーの原因と対策
	9:00～17:00	品質管理の 基本手法	品質管理の基本となる手法を事例を交えて学びます。 ● 品質の工程内作りこみ ● 不良対策管理 ● 不良予防管理
9/22 木	9:00～17:00	QC7つ道具を 活用した 自社課題の検討 (演習)	品質管理の手法やQCストーリーに沿って、複数のQC7つ道具を組み合わせた問題解決の方法を学びます。また、自社における品質改善活動に関する取り組みについて学びます。 ● QC7つ道具の複合的な使い方 ● 全員参加での進め方の留意点 ● 自社の品質管理活動の改善検討
	17:00～17:10	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がございますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



一般社団法人中部産業連盟 東京事業部
経営革新コンサルティング部 部長 佐藤 直樹(さとう なおき)

2002年中産連入職以来、多数の企業でコンサルティング、教育研修に従事。JRCA登録主任審査員(ISO9001:品質マネジメントシステム)。全日本能率連盟認定マネジメント・コンサルタント。

専門分野はVM(見える経営・見える管理)活動の推進、品質管理を含むFMS(フレキシブル生産システム)の構築および管理・改善、管理間接業務改革・革新など。著書に「新まるごと工場コストダウン事典(共著)」など。

受講申込書

※すべての項目をもしなく
ご記入ください。

フリガナ			代表者役職		
会社名			代表者氏名		
所在地	〒	-	都道府県		
TEL	-	-	FAX	-	-
業種	E. 製造業 I-1. 卸売業 I-2. 小売業 R. サービス業 D. 建設業 G. 情報通信業 H. 運輸業 M. 旅館業 Z. その他(具体的に)				
主要取扱品目			資本金	万円	従業員数
研修情報の 入手先	1. 研修ガイド 2. チラシ 3. ホームページ 4. ウェブ広告・SNS 5. メルマガ 6. 他社の紹介・口コミ 7. 自治体・商工団体 8. 金融機関 9. 新聞・雑誌・ラジオ・街頭広告 10. 大学校・中小機構職員の訪問・電話 11. セミナー・イベント 12. その他()				
事務連絡 担当者	フリガナ 氏名	部署・役職		担当者E-mail	

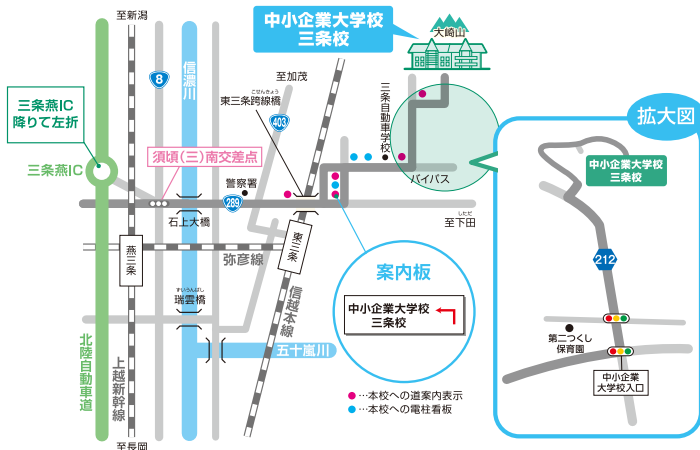
反社会的勢力でないことの確約について

当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的な勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的な勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

コース No.	19	コース名	品質管理講座
---------	----	------	--------

受講者情報	フリガナ	年齢	性別	所属部署	役職(役職を記載の上該当区分に○)
	氏名	歳	男・女		(代表者・役員・管理者・管理者候補等)
	緊急連絡先 TEL (携帯・自宅等)	留意事項	車椅子利用・その他()		
	入寮申込み (入寮する場合は必ず記入してください→)	期間	月 日 から 月 日 まで (泊 日)		

◆ 会場のご案内



自動車ご利用の場合

- 北陸・関越自動車道(高速)「三条燕インター」……………7.4km(約25分)
 - 国道8号線「須頃(三)南交差点」……………7.1km(約25分)
- ※ 国道289号線(下田方面)に沿って「信越本線陸橋」(東三条跨線橋)を渡れば、本校まで7~8分の距離です。また、その辺りから案内標識や電柱看板が出ています。

JRご利用の場合

- 上越新幹線の「燕三条駅」……………7.9km(タクシー約25分)
- 信越本線の「東三条駅」……………3.8km(タクシー約10分)

注意事項

※応募者多数の場合、受講人数を1社3名までに調整させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

受講申込における個人情報の保護について

個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

◆ 受講対象企業

資本金、従業員数のいずれかが下表の範囲であれば対象となります。

業種	資本金	従業員数
製造業・建設業・運輸業・ソフトウェア業・ 情報処理サービス業・その他の業種(※)	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

(※) その他の業種には、鉱業・電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険業、不動産業等が含まれます。
(※) 経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆ 研修の申込み方法

受講申込書にご記入の上、FAXでお申込みください。
三条校ウェブサイトからのお申込みもできます。

◆ 宿泊の申込み方法

宿泊をご希望の方は、受講申込書下段の入寮申込欄に必要事項をご記入の上、お申込みください。

施設 / 宿泊室のほか、談話室・浴室・読書室・体育室などがあり、快適な研修生活を送っていただけます。

寮費 / 1泊朝食サービス付2,500円(税込)

※事前のご連絡なく宿泊をキャンセルされた場合、寮費を全額申し受けますのでご了承ください。

食事 / 昼・夕食合わせて1,300円程度

駐車場 / 無料(100台収容可能)

◆ 受講決定のご連絡

受講申込みをされた企業の連絡担当者様あてに、開講1か月前を目途に『受講受入決定通知書』と『受講料振込用紙』を送付いたしますので、指定期日までに受講料をお振込みください。

※指定期日までに入金がない場合、受講いただけない場合がありますので、ご注意ください。

※納入された受講料は、受講辞退の場合でもその全額または一部を申し受けますのでご了承ください。

お問い合わせ先

中小企業大学校三条校 研修担当

〒955-0025 新潟県三条市上野原570 TEL:0256-38-0770(代) FAX:0256-38-0777



この印刷物は「グリーン購入法」に
適合した再生紙を使用しています。